

みなみいおうとう

日本最後の南硫黄島展

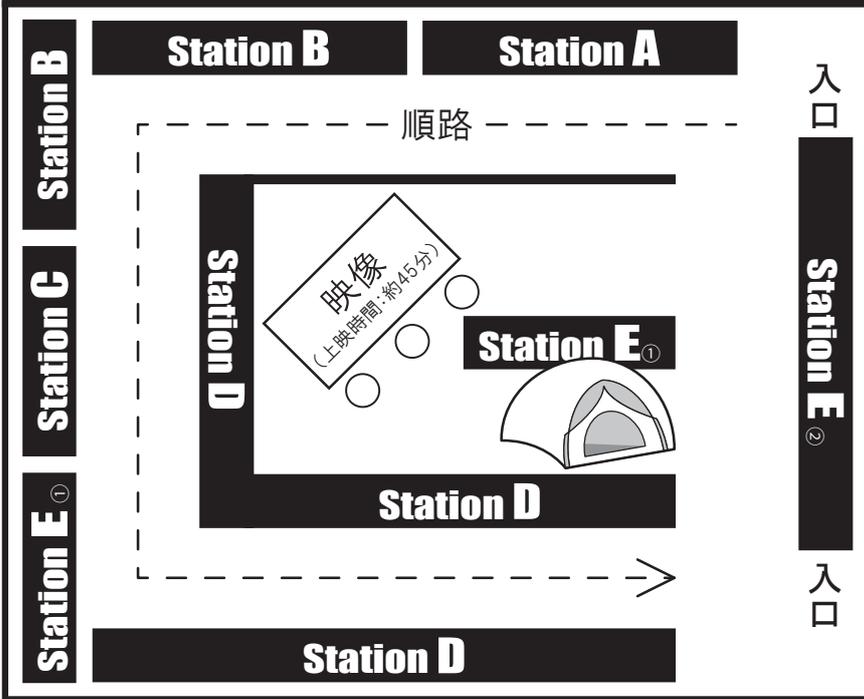
10年ぶりの学術調査から

11/17 土 ~ 12/9 日



当館学芸員 河部

展示室内



Station A 南硫黄島ってどんな島?

Station B 調査のための準備/検疫/ルート工作/南硫黄島の生活

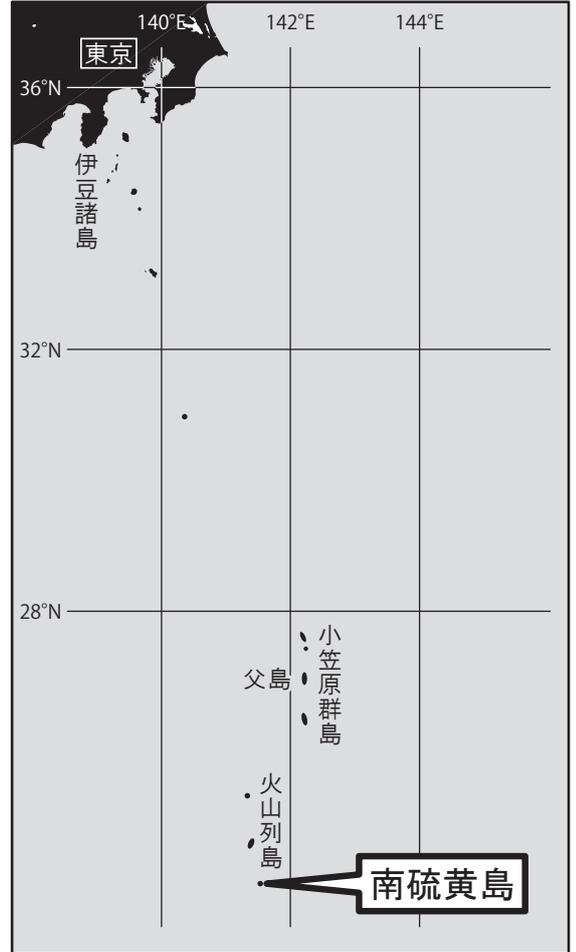
Station C 10年の変化/生物相の起源/外来種/南硫黄島に“無いもの”、“にしか”無いもの

Station D 昆虫/土壤動物/爬虫類/陸生甲殻類/陸産貝類/気象と植生/維管束植物/コケ・地衣類/菌類/海洋生物/鳥類

Station E こぼれ話 ①進化した機材/②10年前の企画展の遺産

南硫黄島って
どんな島?
どこにあるの?!

南硫黄島(東京都小笠原村)は、東京から1,300km、父島から330km南に位置する海洋島で、北硫黄島・硫黄島とともに火山列島に属しています。全域が「原生自然環境保全地域」に指定され、立入禁止措置など厳正な保全が図られています。



①南硫黄島内、②アカオネッタイチョウ、③ミナミイオスジヒメカタゾウムシ、④調査風景、⑤シマクモキリソウ、⑥オガサワラオコウモリ



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History



協力/小笠原自然文化研究所、牧野標本館、ふじのくに地球環境史ミュージアム

東京都、首都大学東京、NHK 2007年以来10年ぶり4回目の学術調査が東京都・首都大学東京・NHKの3者により実施されました。

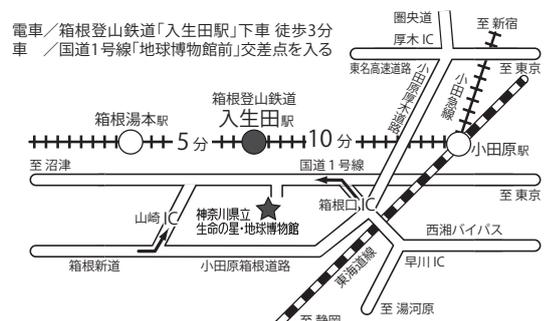
ポニーインタープリター協会、公益財団法人東京都公園協会、南硫黄島自然環境調査隊 2017

開館時間/9:00~16:30 ※入館は16:00まで

休館日/11月19日(月)・26日(月)・12月3日(月)・4日(火)

観覧料	20歳~64歳(学生除く)	20歳未満・学生	高校生・65歳以上	中学生以下
個人	520円	300円	100円	無料
団体(※2)	410円	200円		

※1 企画展は入場無料です。 ※2 有料人員20人以上



※冬季休業期間及び土曜・日曜・祝日は、周辺道路や駐車場が大変混雑いたします。できるだけ公共交通機関をご利用ください。